

## 平成17年度（第39回）北海道グランドシニアゴルフ選手権競技

スタート時刻及び組み合わせ表  
 [第1ラウンド2005年7月6日(水)]  
 ハッピーバレーゴルフクラブ(金沢～伊達山 レギュラー)  
 主催:北海道ゴルフ連盟

### アウトNO.1(金沢)

組	時刻	氏名	所属	スコア	氏名	所属	スコア	氏名	所属	スコア
1	7:30	高木 祥自	石狩川江別		野間 十三男	茨戸		松浦 正辨	トニワン	
2	7:37	高瀬 公男	日高国際		久我 昌夫	テイネオリンピック		中村 良一	大雪山	
3	7:44	佐々木 久次	クラブ		阿部 俊幸	廣濟堂札幌		鈴木 貴雄	大沼レイク	
4	7:51	谷口 統里	帯広白樺		中山 寿恵雄	大沼レイク		長谷川 宏	三井観光苫小牧	
5	7:58	小林 正尚	大沼国際		井上 照男	日高国際		榎田 実	小樽	
6	8:05	中島 昌八	札幌		武石 忠俊	シャムロック		奥 弘治	札幌エルム	
7	8:12	中町 日出一	シャトレゼ石狩		中里 豊	札幌		御供 彊	滝の	
8	8:19	一橋 堯	エムズ		河村 昌	名寄白樺		赤間 有	岩見沢雫ヶ森	
9	8:26	内山 博	札幌エルム		本間 誠治郎	HGA個人会員		久保 鉄三郎	室蘭	
10	8:33	高田 晃康	岩見沢雫ヶ森		佐分利 収	ツキサップ		伊賀 武俊	滝の	

### インNO.10(伊達山)

組	時刻	氏名	所属	スコア	氏名	所属	スコア	氏名	所属	スコア
1	7:30	大岡 隆司	札幌エルム		大谷 治郎	札幌すずらん				
2	7:37	小野寺 時夫	羊ヶ丘		山口 一樹	伊達		前野 成行	クラブ	
3	7:44	長舟 上	滝の		箕 明	大沼レイク		佐藤 隼人	茨戸	
4	7:51	児玉 宣身	廣濟堂札幌		川上 哲平	十勝		津沢 幸司郎	日高国際	
5	7:58	北濱 義仁	岩見沢雫ヶ森		高橋 巧	千歳		菊地 完	名寄白樺	
6	8:05	大西 正行	室蘭		北市 郁雄	テイネオリンピック		宮村 敏功	札幌	
7	8:12	宮本 義嗣	アルペン		津島 重治	岩見沢雫ヶ森		梅田 侃	定山溪	
8	8:19	中曾根 公	札幌		石中 透	シャトレゼ石狩		尾崎 行智	大雪山	
9	8:26	河本 家卓	ちとせインタ-		亀井 政勝	大沼レイク		船場 健	日高国際	
10	8:33	関根 清三	札幌		福井 和彦	茨戸		高村 一文	グレート札幌	

1. 欠場者のあるときは本スタート時刻及び組み合わせ表を変更する場合がある。
2. 欠場の場合 競技前日までは北海道ゴルフ連盟事務局(011-221-4564)、  
競技当日は開催コース内の大会競技委員まで連絡のこと。  
(ハッピーバレーゴルフクラブ 01332-3-0220)
3. 指定練習日 6月21日(火)、23日、28日(火)、7月1日(金)、4日(月)  
1日に限り開催倶楽部の会員並の扱いで練習ができる。  
(練習ラウンドに際しては予めスタートの予約の上、その指示に従って練習すること。)

競技委員長      飯 泉 俊 和

# 平成17年度(第39回)北海道グランドシニアゴルフ選手権競技

開催日：平成17年7月6(水)

開催コース：ハッピーバレーゴルフクラブ

(金沢 伊達山)

## 競技の条件

### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

### 2. 使用球の規格

『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 (c)1a』を適用する。(ゴルフ規則書 161p 参照)

### 3. 競技終了時点

本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

### 4. ホールとホールの間での練習禁止(ゴルフ規則 7-2 注 2)

競技者は、プレーを終えたばかりのホールの、

(a) グリーン上やその近くで練習ストロークをしたり (b) グリーン上で球を転がしてはならない。

これらに違反した場合、競技者は次のホールで 2 罰打を受ける。ただし、ラウンドの最終ホールでのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。

### 5. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。

1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。

この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則 6-8b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

### 6. 移動

正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付 (c)9 移動』を適用する。(ゴルフ規則書 166 ページ参照)

但し、何 7 - 8 の間に設置してあるリフトは使用することができる。

### 7. キャディ

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 (c)3』を適用する。(ゴルフ規則書 163 ページ参照)

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. グリーンに近接する動かさない障害物について、『ゴルフ規則付 (B)5』を適用する。  
(ゴルフ規則書 153 ページ参照)
7. コース内の土留めの杭はコースと不可分の部分とする。

## 注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、倶楽部ハウス内及びスターティングホールのティインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. 競技者は指定のスター時刻の 10 分前までに所定のティインググラウンド付近に待機し、競技委員より競技用スコアカードの交付を受けること。委員は競技用スコアカードを競技者立ち会いのもとにマーカーを指定し、マーカーに交付する。
4. プレーの進行に留意し、先行組みとの間隔を空けないよう注意すること。プレーの不当な遅延についてはゴルフ規則 6-7 を適用する。  
(ゴルフ規則書 52 ページ参照)
5. 競技当日のスター前の練習は指定練習場で行い、打放し練習場においては備付の球を使用し、1 人コイン 1 枚 (35 球) を限度とする。
6. 9、18 に落下地点確認のためフォアキャディを配置し、旗を掲げて指示する。  
赤旗：落下地点に前の組がいるのでプレーしてはいけません。(必ず指示に従うこと)  
白旗：落下地点があいているので、プレーできる。  
青旗：アウトオブバウンズおよび紛失球の可能性がある。(暫定球のプレーを勧める)

競技委員長 飯泉俊和